

2025 年 12 月 23 日

名水サミット in にしかわ 令和 8 年 9 月に開催決定！

地域づくりの推進や水の重要性の周知を目的に、協議会会員市町村が毎年開催している「名水サミット」が令和 8 年 9 月に西川町を会場に開催することが決定しました。

名水サミット概要

全国の名水に関わる自治体や関係者が一堂に会し、水環境の保全と地域資源としての活用を考える場が名水サミットです。本サミットは全国水環境保全市町村連絡協議会（開催地首長が会長を務める）が主催し、環境省選定の「名水百選」「平成の名水百選」を有する自治体を中心に、研修者や NPO、市民が参加する全国的な交流と情報発信の場です。

毎回、開催地の地域特性を踏まえたテーマのもと、基調講演やパネルディスカッション、展示などを通じて、水と人、地域の関りを広く発信しています。

名水の保全活動や地域振興、環境教育など多様な取り組みを共有し、「水を守り、活かす」ためのネットワークづくりの場として、令和 8 年度の開催地は西川町に決定しました。

【日時】 令和 8 年 9 月 25 日(金)

【会場】 西川交流センターあいべ

月山山麓湧水群について

「月山山麓湧水群」は、出羽三山の主峰・月山の恵みが生み出す清らかな水の源です。月山は万年雪に覆われ、古来より修験の山として知られています。その山に積もる雪は、やがて雪解け水となり、ブナの森に囲まれた天然のダムに蓄えられます。時間をかけて地中にしみ込み、山麓各地に湧き出すこの水こそが、月山山麓湧水群です。

湧水は年間を通して約 5℃とほぼ一定の温度を保ち、適度にミネラルを含んだ軟水です。月山の地層で長い歳月をかけて育まれた雪解け水は、地下に浸透してから湧き出すまでにおよそ 300 年から 500 年を要するといわれています。

環境省の「名水百選」に選定されたその清冽な味わいは高く評価され、「名水百選おいしさ部門」で第 4 位に選ばれました。

現在では町を代表する自然資源として多くの人々に親しまれています。西川町では、住民と行政が協力しながら水源の保全や環境教育に取り組み、子どもたちに水の尊さを伝えています。



今、四月山、湧きの年、雪のときを経て、



名水サミット

in にしかわ

第 40 回全国水環境保全市町村連絡協議会全国大会

開催日 2026 9/25(金)

会場 山形県西川町 交流センターあいべ

山形県のほぼ中央、月山のふもとに広がる西川町。
深い峡谷に囲まれ、湧き出る清らかな水と共生してきた小さな山の町。
月山・湯殿山・月山山麓湧水群は、月山山麓湧水群の源頭として知られ、自然の恵みでもてなす文化が今も息づく。
名水百選「月山山麓湧水群」、その恵みは、町の誇りである。
名水の町、西川を誇りにしています。

紹介動画はこちら



町の宝である【月山山麓湧水群】について、歴史や先人による保全の取り組みなどをご存じの町民の方を募集しています。名水サミットに向け、貴重なお話をぜひお聞かせください。詳しい方はご連絡をお願いいたします。